

品目:イチゴ / 外葉の葉縁から枯死

品種:あまおう

原因:ほう素の過剰

- ・土壌に多量のほう素を散布した。
- ・高設栽培等で培地に多量のほう素を含むものを用いた。
- ・草勢の回復を図るため、ほう素の葉面散布を行った。
- ・ほう素を多量に含む水をかんがい水として使用した。

(対応策):過剰症であるので、発生圃場に対しては、栽培期間中の対策を立てるのは難しい。かんがい水が原因である場合には、取水源をかえる。高設栽培等の場合には、次作は培地をかえる。土耕の場合には、次作前にたん水除塩する。



2005. 6. 下旬 高設親株

葉身中ほう素(B)含有量

	B (ppm)
正常	23
障害	474



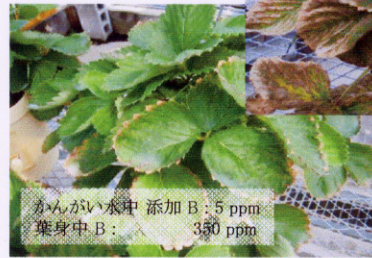
2004. 2. 中旬 高設

葉身中ほう素(B)含有量

	B (ppm)
正常土耕	83
正常高設	82
障害高設	563



2004. 5 ~ 6 再現試験



かんがい水中 B 無添加の
葉身中 B :は 20 ppm

参考:2004.2 高設栽培の無機成分含有量

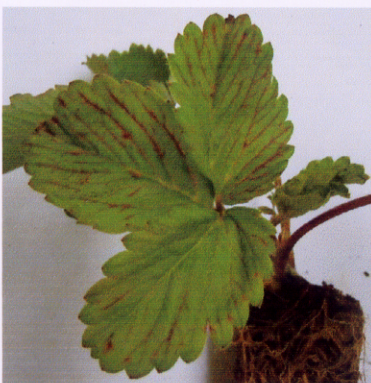
		P	K	Ca	Mg	Fe	Mn	Zn
		(%)				(ppm)		
葉身	正常土耕	1.03	4.65	3.43	1.067	258	300	45.4
	正常高設	1.02	2.36	4.32	1.711	139	732	32.2
	異常高設	0.73	3.63	3.42	1.057	242	596	61.2
葉柄	正常土耕	0.38	2.93	3.61	1.734	19	283	61.1
	正常高設	0.39	2.89	3.63	1.703	26	284	61.9
	異常高設	0.36	4.88	3.91	1.465	30	206	99.8

品目:イチゴ / 葉脈に沿って赤化(苗)

品種:あまおう

発生時期:2004.7~(育苗期)

根傷みが生じたときに発生することがある。(農業技術体系)



原因は不明

葉身の無機成分量

		P	K	Ca	Mg	Fe	Mn	Zn
		(%)				(ppm)		
障害	松崎	0.193	1.35	1.22	0.386	58	154	69
障害	黒木	0.180	1.74	1.29	0.429	64	250	37
正常	松崎	0.183	1.47	1.63	0.536	75	264	79
正常	園研	0.265	1.69	0.87	0.210	63	133	29

培土の化学性

pH EC
mS/cm

5.9 0.15

風乾土:水=1:5で浸とうした値